

私のイチオシ”癒し”スポット大募集!!



▲幸せにカエル(五所川原市)



▲日本中央の碑(東北町)



▲仏ヶ浦(佐井村)



▲十二本ヤス(五所川原市)

青森県内には、カみなぎるパワースポットや、奇説・珍説・ユニークな伝説に満ちあふれたミステリーゾーンがたくさんあります。

県では、パワースポットやミステリーゾーンを“癒し”スポットとして、「美知(みち)の国あおもり」という青森県の新しい魅力を県内外に発信し、交流人口の拡大などにつなげていく取り組みを行っています。「美」は本県の「自然の美」、「知」は「癒しの知」を意味します。

県が作成したパンフレットには、58か所のパワースポットやミステリーゾーンが掲載されていますが、このパンフレットに掲載されていないもので、「まだまだすごいスポットがあるぞ!」とか、「こんな不思議なものがあるよ」とか、「ここを忘れちゃいけないぜ!」とか、県内外の人があっと驚くようなスポットがまだまだあると思います。

そこで、私のイチオシ“癒し”スポットを大募集します。抽選で5名様に“癒し”スポットの特産品詰め合わせをプレゼント!

募集期間

4月2日(月)~4月27日(金)

鬼コ(津軽地方)▶

応募方法

下記ホームページから応募様式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、郵送、FAXまたはe-mailにてご応募ください。ホームページをご覧になれない場合は、企画調整課に直接お問い合わせください。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

県庁HP [イチオシ癒しスポット募集](#) [検索](#)

応募先

〒030-8570 (住所不要) 青森県企画調整課
「私のイチオシ“癒し”スポット募集」係
FAX017-734-8027
e-mail:kikaku@pref.aomori.lg.jp

企画調整課 ☎017-734-9174



▲キリストの墓(新郷村)



▲みろくの滝(田子町)



▲グダリ沼(青森市)



▲岩谷観音(西日屋村)



町を流れる熊原川のほとりにあるここは、もともと、流木や廃品を使って創作活動を行っていた、故・村上ハツさんの作業小屋でした。ハツさんが亡くなった後、彼女をよく知る町内の仲間が集まり、「ハツさんの作品を展示しながら、誰もがゆつくりくつろげる、しゃべり場を作りたい」と、平成17年、隠れ家的サロン兼カフェ「さんへの川の驛」をオープン。メニューが丹精込めて育てた無農薬野菜を使った「日替わりランチ」や、コーヒを飲みながらしゃべりできる癒しの空間です。町内の一人暮らしのお年寄りも、ここでコーヒを飲みながらしゃべりするのを楽し

「さんへの川の驛」は、個性的な外観ですね。

青い森鉄道などと連携し、街歩きガイドを行っています。三戸南部氏の居城として三戸城が築かれた三戸町は、歴史遺産も豊富で見どころもいっぱい!また、東京の料理店を会場に三戸の郷土料理を振る舞うイベントも開催しています。そのほか、大豆栽培から超まですべて手作りの味噌を販売するなど、町の特産品作りにも取り組んでいます。

活動内容は?

平成20年、青い森鉄道の利活用や東北新幹線開業に向けてのワークショップに参加したメンバーが中心となり、三戸町を「元気な町、自ら稼げる町、子どもたちが誇りに思える町」にしたいと、平成21年に設立しました。「おっほ」とは、三戸町の鳥・コノハズクのこと。三戸町の魅力を発掘・発信することで、多くの方に三戸に足を運んでもらいたいと約20人のメンバーで活動しています。

おっほの会を設立したきっかけは?



NPO法人「三戸地域資源発掘会議おっほの会」の理事長を務める西国日出子さんに、三戸町の魅力について語っていただきました。

三戸城跡「県立城山公園」は、現在も石垣や濠跡など当時の面影を残しており、春は桜がみごとです。車で一気に公園まで行くよりは、高台にある城跡まで歩いて行くと、見えてくる景色がおすすめてです。町内のメインストリートはかつての奥州街道で、街道沿いには文化財もたくさん。また、ゴマやクルミのあんが入った「きんか餅」や、サクッと軽い「三戸せんべい」など、この地ならではの食の魅力もいっぱい。ぜひ、三戸町の街歩きを楽しんで下さい!

三戸町の魅力は?

ユニークな樽の顔が迎える店内には、ハツさんの作品が所狭しと並んでいるほか、樽の中の図書館は、子どもたちの隠れ家として人気のスペース。三戸のおみやげも置いてあります。



さんへの川の驛 ☎0179-22-0046

読者プレゼント 新郷村 キリストのハッカ餡&リアルしいたけストラップ

応募方法

ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、今回の「県民だよりあおもり」の感想、興味を持った記事を明記の上、下記宛先にお送りください。なお、応募者が多い場合には抽選となります。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。030-8570 (住所不要) 青森県広報広聴課「読者プレゼント」係

10名様

